

平成23年6月10日

貧酸素水塊速報 (2011年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
〔協力〕 千葉県環境研究センター 東京都環境局
第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省)
(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成23年6月6日観測結果

貧酸素水塊は内湾中央部に見られましたが(図1),海底からの鉛直的な厚みは1~2m程度でした(図2)。貧酸素水塊がそれほど厚く分布していないため,貧酸素水塊の規模は例年より低めで推移しています(図3)。

内湾北部は濃い赤潮状態であり,水色は褐色,透明度は1m台でした。

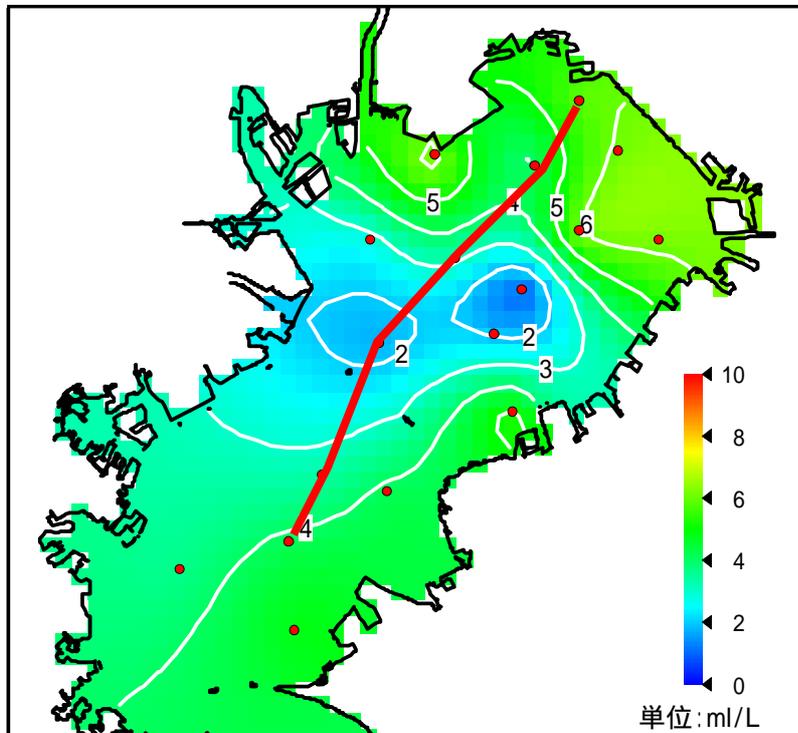


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

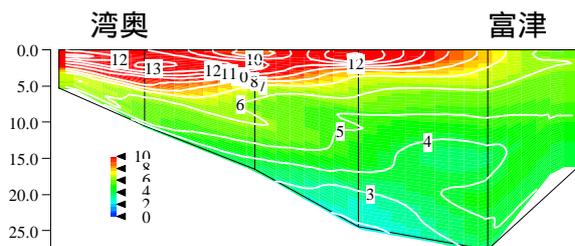


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

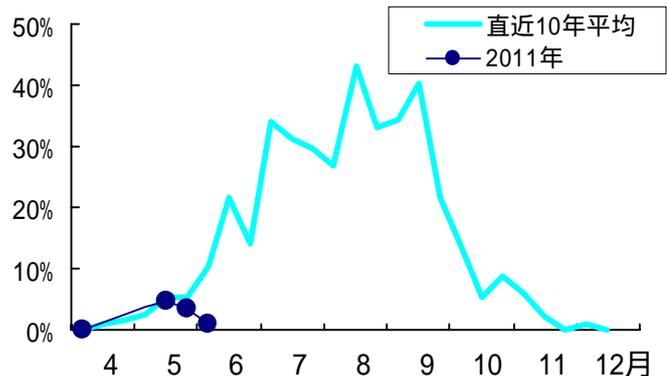


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)